

[chiba_43]

活動タイトル	青少年のための科学の祭典 小樽大会
実施日	2026年8月7日、8日 11時～16時
場所	ウイングベイ小樽1番街3階
対象数	両日で900名

内容

夏休みの子ども向けイベント「青少年のための科学の祭典小樽大会」が開催され、所属するNPOでの子ども向けの体験プログラム。ペルチェ素子を使い手のひらと氷を使った温度差発電体験を子ども中心に体験してもらいました。

ペルチェ素子とは直流電気を流すと片方熱くなり、片方が冷えると言う半導体。ネックファンやハンディファンの冷却プレート。工事現場などの熱中症対策としての冷却ベストに使われるもので、現在ではかなりなじみのある物です。

まず、温度差で実際にモーターが回ることを体験してもらいます。

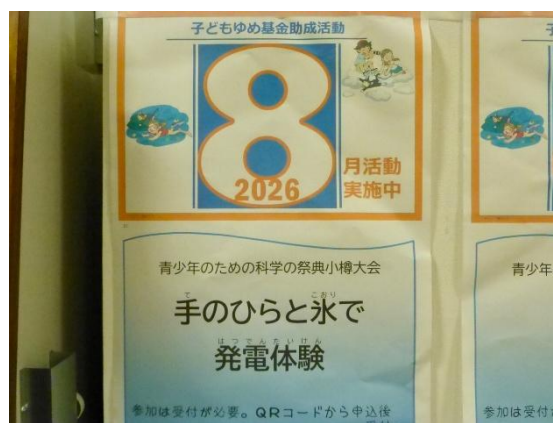
たいていの子どもや保護者は半信半疑で体験するため、プロペラが回った時に一様に驚きます。

「なんで？」と理由を知りたがることにより、発電原理を理解してくれます。

実は世の中で生かされていないエネルギーは熱であることを知ってもらい、捨てられている熱が色んなところにあることに思いを巡らせてもらうことが、この発電体験の大きな狙いです。

また、今回は若いスタッフのアイデアで発電体験の「修了証明書」も配りました。他の数多くのブースで作ったり、体験したりするの中で「温度差発電体験を思い出すキッカケになってくれたら」と願っています。

実施写真等



青少年のための 科学の祭典 小樽大会

2026年 8月7日(金)・8日(土)
午前11時～午後4時(8日は午後3時まで)
会場:ウイングベイ小樽 1番街 3階通路(しまむら前)
(小樽市築港11-1)

科学に関する体験・実験・工作など 約25ブース
に参加することができます(要:申し込み)

【ブース内容】

- ・バスボム・ドライアイスって何だろう?・くるくるレインボー・ビュンビュンリボン
- ・ライトニングカード・手のひらと水で発電体験・砂鉄で遊ぼう・ふわふわタコ
- ・くるくるシャトル・糸クワ・パルンストンボ・ストローで立体模型
- ・色が変化するふしぎな液体・スマートフォンで顕微鏡写真を撮ろう
- ・くるくる万華鏡・くるくるマグネット・ビー玉プロジェクト・ビーゴマ
- ・電気について楽しく学ぼう!・LEDと光カラーミキサー・天然染料でしおり作り
- ・オリジナルバッジを作ってみよう(7日のみ)・電気エネルギーを体験(8日のみ)
- ・バスステル和みアート・その他(※内容は変更になる場合があります)

指導者(予定):太田博之、西川重佳、平松大樹、伊藤玄貴、千葉 英樹、植野部 浩紀 他

- ※ 参加料:無料 ※ 申込み:必要(下記サイトまたは二次元バーコードから)
- ※ 対象:小学生・中学生・高校生・保護者(小学3年生以下は保護者同伴で)
- ※ 内容により、数に限りがあるものもあります。ご了承ください。

【ブース参加時間】

①11:00～11:50 ②11:50～12:40 ③13:20～14:10 ④14:10～15:00
⑤15:10～16:00 ⑥は7日のみ 12:40～13:20は昼休み

【申し込み】申し込みは7月20日から開催日まで

※空きがある場合は当日会場でも申し込みます

以下のサイトまたは二次元バーコードから

<https://forms.gle/6RzkoHMD3oJnvPmG7>



活動名:青少年のための科学の祭典 小樽大会
募集対象:小学生・中学生・高校生・保護者
募集人数:900名

主催:青少年のための科学の祭典小樽大会実行委員会
共催:公益財団法人小樽市科学技術振興財団
後援:小樽市・小樽市教育委員会

【写真撮影および取材に関するお願い】

参加者の保護者は、以下の規定に基づき写真の撮影に同意し、ご承諾をお願いいたします。

○活動中では、子どもが安全・安心のために写真撮影を行います。撮影された個人情報は、「(株)国立青少年教育振興機構」が保有する個人情報に提供されず、管理に限り、公表、子どもが安全・安心のために写真撮影を行います。また、子どもが安全・安心のために写真撮影を行います。

【問い合わせ先】

青少年のための科学の祭典小樽大会実行委員会事務局
小樽市総合博物館内 0134-33-2523

公益財団法人小樽市科学技術振興財団
〒013-8501 小樽市南一条1-1-1

体験の場
おこそう

